

【第3次千葉市学校教育推進計画キャッチフレーズ】 「夢にチャレンジ 未来を拓け！」

【千葉市の目指すべき子供の姿】 「夢と思いやりの心を持ち、未来を拓く子ども」

【千葉市教育目標】 「自ら考え、自ら学び、自ら行動できる力をはぐくむ」

【第3次千葉市教育推進計画6つの施策】

児童生徒の資質・能力の育成について
「確かな学力の育成」「豊かな心の育成」
「健やかな体の育成」

児童生徒の育成を支える教育環境の整備について
「質の高い教職員」「魅力ある教育環境」
「個別の支援が必要な児童生徒へのサポート」

教育課程

「自分を磨く子」の育成

～子供の可能性を信じ、一人一人のよさを伸ばす学校づくり～

教育環境

めざす児童の姿

①かかわって磨く子(かかわり)

・人や自然・社会と主体的にかかわる意欲と方法を身につけた子

②磨く方法を学ぶ子(まなび)

・知識や技能だけでなく、学習への意欲や方法を身につけた子

③磨く土台をつくる子(心・からだ)

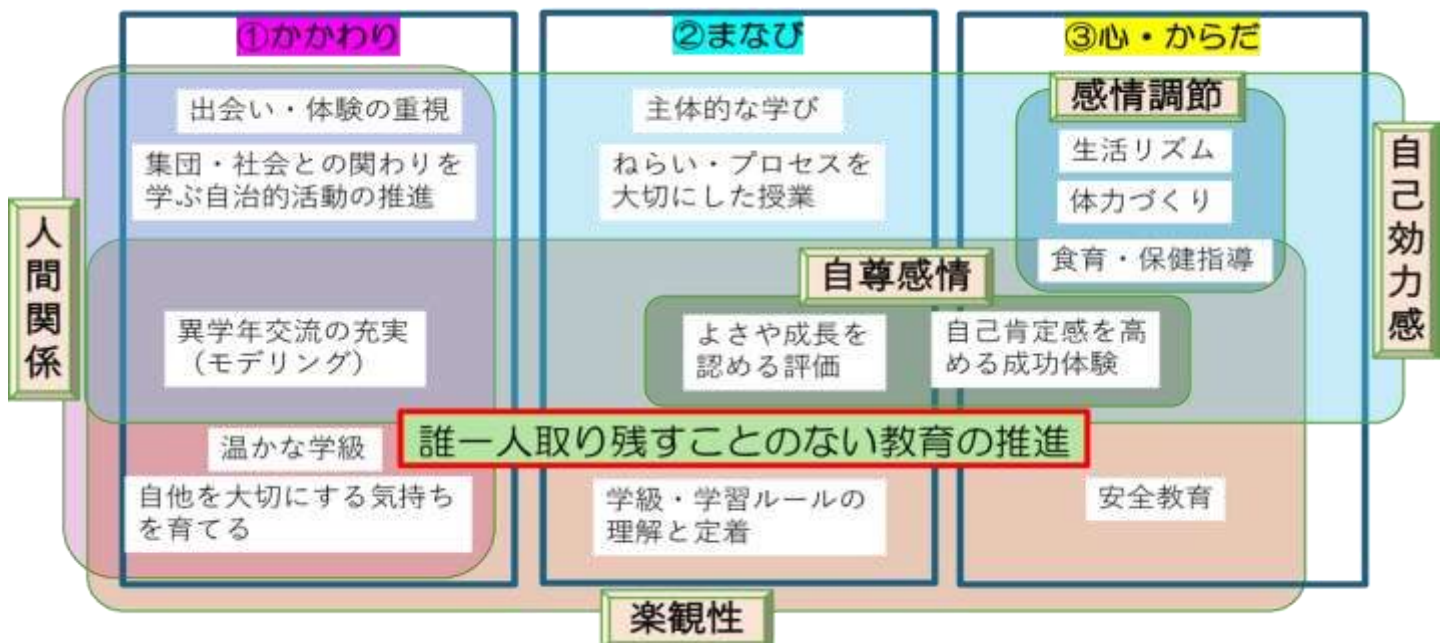
・主体的な学習習慣と健康で安全な生活習慣を身につけた子

めざす学校の姿

- ・明るく楽しい学校
- ・安心で居場所のある学校
- ・仲間と関わりながら成長できる学校
- ・個性を認め合える学校

めざす教師の姿

- ・子供と家庭、地域に信頼される教師
- ・一人一人に寄り添い支援する教師
- ・専門性を備え誠実な教師
- ・子どもと共に伸びる教師



○全教育課程を通して児童の**レジリエンス(精神的なしなやかさ、回復力)**を高める。

※レジリエンスを高める5つの要素「自己効力感」「自尊感情」「楽観性」「人間関係」「感情調節」